

〔特集〕元気な森林は、地域をまもる

森のふたつのチカラのヒミツ

元気な森を育てることは、自分たちのくらしを守ることに
森にはどんなチカラがあるのだろうか？ 森の妖精たちに教えてもらおう。

【森のチカラその①】

たくさんの
生き物たちが
暮らせる
森のしくみ

高知県は、森林の
わりあいが84%と日本一。
森にはどんな生きものが
いるか知ってる？



大きなイノシシやシカ、タヌキ
やウサギなどの動物が浮かんでき
ます。そして、ウグイスなどの小
鳥、カブトムシなどの昆虫、ヘビな
どの爬虫類、カエルなどの両性類
も。もちろん、草や花、木などの植
物も生きています。おどろくほど
たくさん生命があり、森そのも
のが巨大な生き物のようです。
ふかふか落ち葉の下にもミミズ
やダンゴムシ、目に見えないバクテ
リアといわれる微生物などもたく
さんいて、動物のふんや落ち葉な
どを食べて細かくしています。それ

らは土の一部になり、植物の肥料
となつて木や草が育ち、森が元気で
いられます。

食べる生き物と食べられ
る生き物のバランス
が大事なんだ。



天然の肥料で育つた草木の葉は
チヨウやアオムシが食べ、そのチヨ
ウや幼虫は、小鳥やネズミなど小
さな動物が食べてさらにそれをへ
ビやタヌキ、キツネ...と大きな動
物が食べて生きていきます。昆虫
や動物は死んだあと、地面や土の
中にすむミミズや微生物などに
よつて植物が育つ栄養になります。
これを「食物連鎖」といい、森に
すむあらゆる生きものは、森とい
う環境を土台にして「食物連鎖」で
つながっています。
「食物連鎖」のバランスがよければ
元気な森に、バランスがくずれる
と元気がない森になります。

【森のチカラその②】

水をたくわえる
はたらき

元気な森は川の水量を
調節する「緑のダム」なんだ。



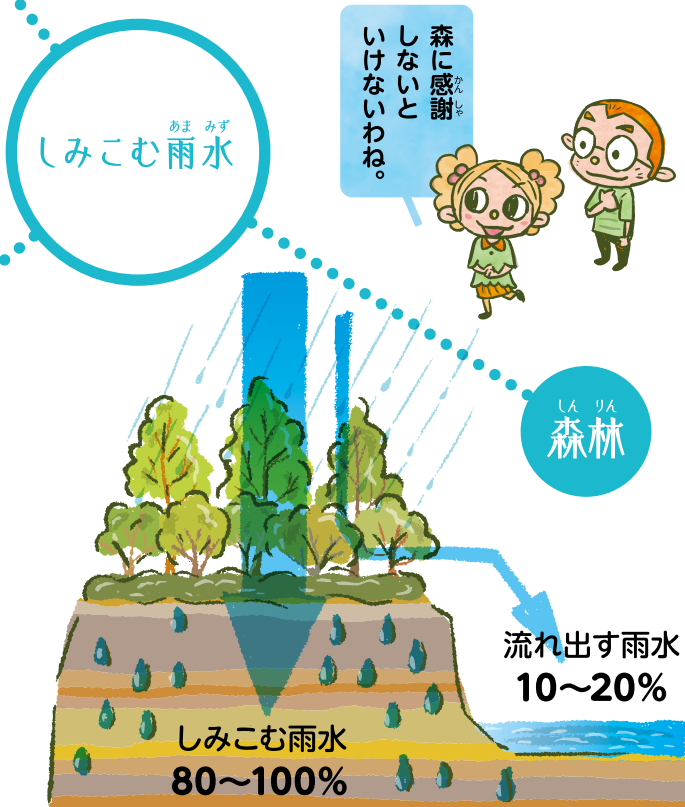
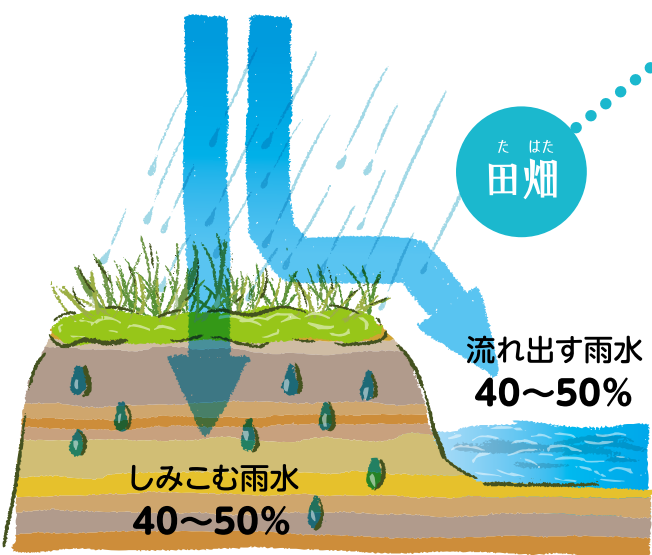
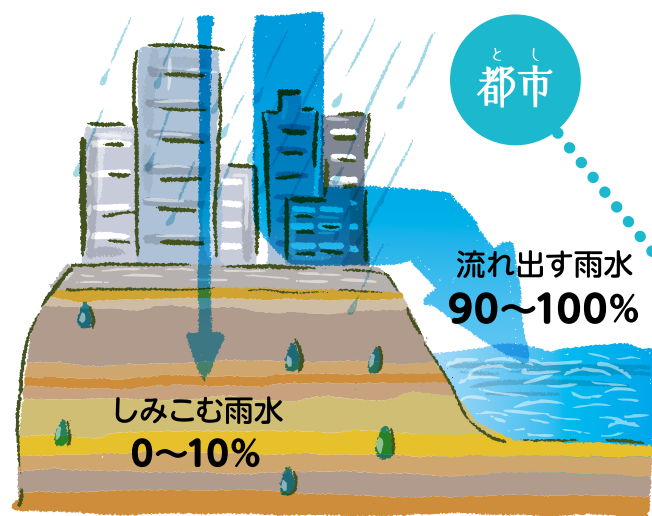
多くの草木が育っている元気な
森の地面はふかふかでスポンジの
ようになっているから土の中に雨
水を十分たくわえてゆつくりと少
しずつ川に流すことができます。
森がたくわえた水のおかげで、雨
がふつていない時でも川の水がな
くなりません。

また、森の木々が土の中に草木
の根をしっかりとつていて、からみ
あいながら土をしっかりと地面に
つなぎとめているので、土砂くずれ
やこう水などの自然災害から守つ
てくれるのです。

木を間引く「間伐」で
元気な森を育てていくよ。

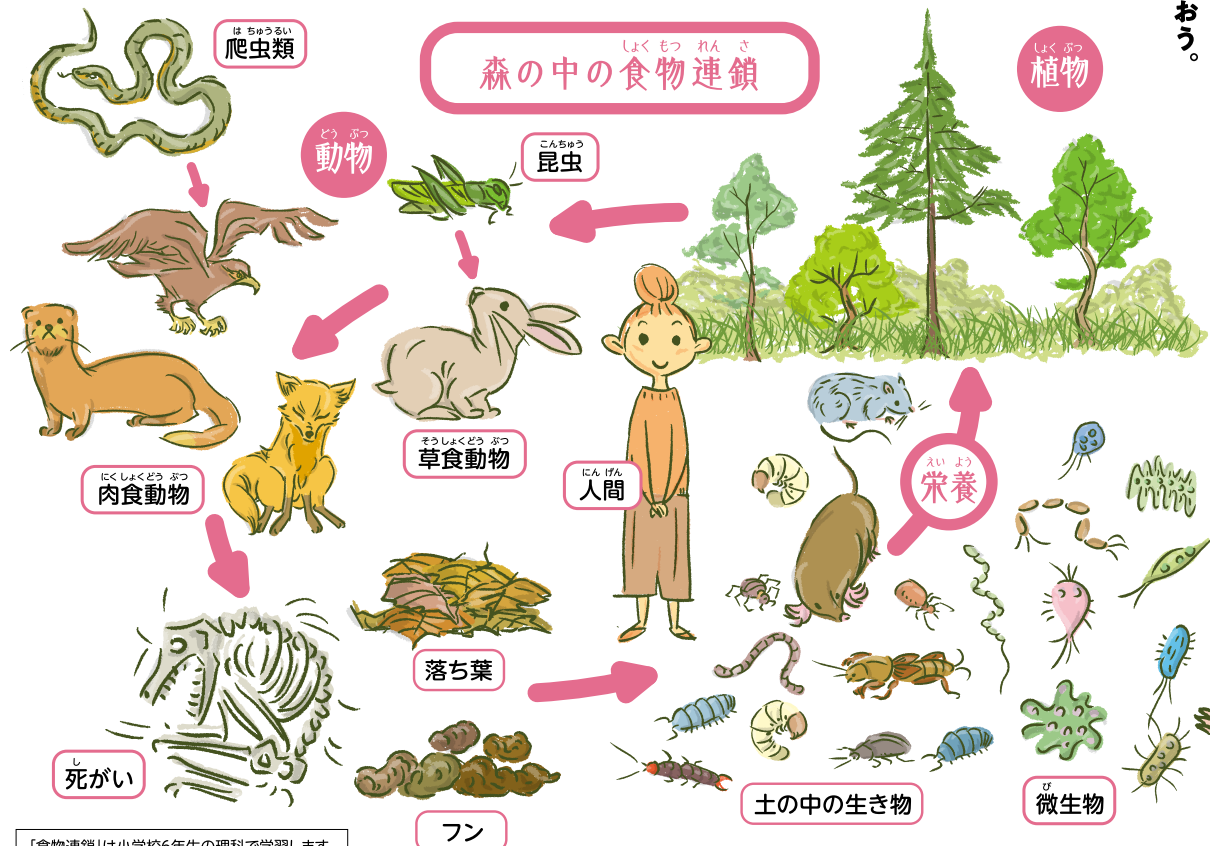


木と木の間がせまいと森に太陽
のヒカリが入らなくなるので、ひょ
ろひょろとした弱い木が育ち、湿つ
たところがすぎな植物だけが生え
る元気がない森になります。
スギやヒノキを植えた人工林
は、木がしげりすぎるのをふせぐ



(出典:W.Mマーシュ、1998「くらしと森林」社全国林業改良普及協会)

「水源涵養」は小学校5年生の社会科で学習します。



森が元気で
いられるのは、
みんなの
おかげよ。



「食物連鎖」は小学校6年生の理科で学習します。